

## 新成人へのインタビュー

成人式を終えた新成人に、式の感想をインタビューしました。

さかもと み う  
坂本美羽さん (伊奈中出身)

中学生の頃に戻ったみたいでワクワクしました。昔の友達同士で集まる機会はなかなか無いので、成人式が開催されて良かったです。

いづかま な と  
飯塚真都さん (伊奈東中出身)

無事に成人式が終わって安心しました。中学校を卒業して久しぶりに同級生に会えたので、話が盛り上がって楽しかったです。

こんどう ゆ う ま  
近藤佑真さん (谷和原中出身)

久々に同級生と会えて、懐かしい気持ちになりました。中学生の頃とはみんな印象が変わっていてびっくりしました。

ちのさくら  
茅野桜華さん (小絹中出身)

コロナ禍で開催するかどうか不安でしたが、しっかり対策をしたうえで開催してもらえて良かったです。中学校の時の友達とは6年ぶりくらいに会ったので、久しぶりに話ができて楽しかったです。



# 成人式 2022

「誰もが手を取り合い、共に歩んでいけるような未来を創っていくのは、私たちの世代です」

1月9日、令和4年つくばみらい市成人式を総合運動公園で行いました。式典には297人が参加し、旧友との再会を喜ぶ光景が見られました。つくばみらい市では、421人が20歳を迎え、未来への希望を胸に、新しい道への第一歩を踏み出します。

新型コロナウイルスの感染拡大が猛威を振るう中、安心安全な成人式を第一に考え、成人式実行委員会と市が協力し、感染拡大防止を徹底しました。

新成人、来賓、主催者、運営スタッフなどの式典参加者全員を対象に、事前に抗原検査キットを送付し、抗原検査を実施しました。そのほか、不織布マスクの配布や、密を防ぐため受付時間を中学校区ごとに分け、会場の座席を交互に置いて距離を確保するなどの対策を取りました。

式典で小田川市長は「これからの人生は、これまで以上に責任ある行動が求められることになりませんが、強い信念と希望をもち、自分の信じる方向に力強い一歩を踏

み出していただきたいと思えます。次代のつくばみらい市の担い手として、そして未来を託された若者として、たくさんの魅力がある素晴らしいつくばみらい市と一緒に作り上げていきましょう」と、新成人の皆さんにエールを送りました。

新成人代表として、成人式実行委員長の豊島礼菜さんは「変わりゆく時代の中でも、私たちは『自分らしさ』という、変わらない強さを持ち続けていくべきだと、私は思います。時には挫折や絶望に陥ることもあるかもしれませんが、その時は、周りにいる友達、支えてくれる家族、頼りになる同僚や先輩など、誰かに頼り、互いに支え合っていくことが必要です。誰もが手を取り合い、共に歩んでいけるような未来を創っていくのは、私たちの世代です。そのため、大きな愛をもち、夢を見据え、幸せを共に作っていきけるような、温かい慈しみをもった人になります」と、誓いの言葉を述べました。



①主催、来賓と実行委員の皆さん/②マスクを着用して出席する新成人/③式辞を述べる小田川市長/④受付で抗原検査の結果を確認/⑤交互に椅子を置いて距離を確保/⑥誓いの言葉を述べる豊島礼菜さん